

公益社団法人新潟県社会福祉士会 外部評価機関あいエイド新潟
福祉サービス第三者評価・地域密着型サービス外部評価 運営方針
～福祉サービス現場の応援団として～

【理 念】

1. 私たちは、利用者と事業者と共に、より良いサービスを探求します
2. 私たちは、利用者等にわかりやすい福祉サービスの情報を提供します
3. 私たちは、福祉サービス事業所の応援団として支援します
4. 私たちは、選ばれる評価機関となるための取り組みを継続的に行います

【私たちが目指すもの】

私達は（公社）新潟県社会福祉士会の会員で組織された評価機関です。様々な福祉現場の経験者を中心とした、評価調査員が数多く在籍しています。福祉現場の内容を十分に理解した上で事業所の現状や課題を明確にし、福祉サービスの質の向上に繋がるように支援していきます。また、利用者本位の視点で福祉サービスを確認し、利用者のサービス選択に必要な情報を提供します。

これらの活動をもって、本会の目的でもある「県内の福祉サービスの推進と発展、県民の社会福祉の増進」を目指します。

【方 針】

1. 私たちは、利用者と事業者とともに、より良いサービスを探求します
 - ①利用者と共に感じ、考え、利用者本位の福祉サービスを様々な視点や場面で、常に意識して調査・評価を行います。
 - ②利用者の権利が擁護された、サービスが提供されているかに着目します。
 - ③事業所の定めた規定やルールが利用者へのどのような支援や活動につながっているかに着目します。
2. 私たちは、利用者等にわかりやすい福祉サービスの情報を提供します
 - ①利用者や家族等が受けたサービスを自ら選ぶ手がかりになるよう、わかりやすい報告書を作成します。
3. 私たちは、福祉サービス事業所の応援団として支援します
 - ①評価者は、福祉専門職の視点と、事業所を取り巻く社会環境も十分に理解して評価します。
 - ②事業所が持つ固有の課題、工夫されている点、意向等について、十分に聴き取ります。
 - ③お互いの『対話』を通して、事業所の福祉サービスについての理解を深められるように努めます。
 - ④事業所自らが評価を通して良い点や課題に気づき、サービスの質の向上の取り組みに役立つような評価を目指します。
4. 私たちは、選ばれる評価機関となるための取り組みを継続的に行います
 - ①福祉サービス第三者評価（外部評価）の普及・啓発を積極的に行います。
 - ②計画的に会議や研修を開催し、より良い評価方法や手法の探求、人材育成に努めます。
 - ③熱意と意欲のある評価調査員の人材確保を計画的に行います。